

事務局だより

第15回

みえの農村風景 写真コンテスト 受賞作品



最優秀賞

「田植え日和」(伊賀市) 上杉裕昭



遠くまで青く澄み渡る青空と広大な田んぼの水面に映されるその光景。青空や緑に富んだ山々をバックに田植え作業を行う田植機。写真から豊作が期待させられ、収穫の秋が楽しみな一枚です。



優秀賞

「収穫作業」(津市美杉町) 山脇睦祐

収穫作業を行うコンバインとその何倍もの速さで通りすぎるディーゼルカー。農村のほのぼのした感じとディーゼルカーの勢いが重なって味を出しています。2時間に1本のJR名松線、シャッターチャンスを見逃さなかったカメラマンはお見事です。



「ひと休み」(志摩市磯部町) 浜口正雄



どんな農作物を収穫していたのでしょうか？やかんを持参しているということは結構な力仕事でしょうか？二人の一息ついた表情が見ているものにも落ち着きと安らぎを与えてくれます。



特別賞

「春の里」(津市美里町桂畑) 加藤和弘

春の訪れを知らせるピンクと赤の花。後ろの森の濃い緑とのコントラストがより花の元気さを表しています。高いところから広角に撮影されているので里の特長をうまく捉えている作品だと思います。



「春の美杉村」(津市美杉町) 澤田芳一



国から桜の名所100選にも選定されている美杉村の三多気の桜。普段は静かな山里も桜の季節になる頃には花見客で賑わうことでしょう。花見シーズンが待ち遠しくなる一枚です。

「自然とのふれあい」(津市白山町) 山口一明

あたり一面に咲く花はコスモスでしょうか？やさしいピンク色とかわいいこども達がうまくマッチして心癒される作品になっています。真ん中に立つ少女の上着の色が花の色と同じなのは偶然でしょうか。



「初めての田植え」(四日市市水沢町) 中村昭夫



田んぼの水面を見つめる子ども達の真剣な表情。水面近く、ローアングルで撮影することで、田植えにチャレンジしようとする子ども達の表情や姿をうまくとらえています。



伊勢新聞社賞

「はざかけに挑戦」(熊野市紀和町) 藤高文男

親子でしょうか？はざかけに挑戦する少年とそれを笑顔で見守る女性。稲を刈り取ったあと天日に干すはざかけという風習。農作業ならではの慣習の一場面をうまく切り取っています。二人の表情からも農作業の楽しさや愛情が伝わってきています。

